



教育－11－03
平成23年7月吉日

会員各位

社団法人日本フードサービス協会
会 長 佐竹 力總
教育研修委員長 谷澤 憲良

JF復興支援交流セミナー 開催のご案内

被災地の復興支援活動について、経営者より具体的な活動や現地の被災状況、今後の支援対策などを情報共有し、支援の輪をさらに広げましょう！

当セミナーでは、東日本大震災の後、積極的な復興支援活動を行なっている外食経営者から、現地の被害状況や今必要とされている具体的な支援対策等についてお話いただき、参加者との情報交流を通じて、積極的な募金活動及び支援の輪を広げることを目的としております。

講師には、被災企業でありながら、炊き出し等の人道支援を行い、復興に日々尽力されている株式会社 南部家敷 代表取締役社長 葛巻 治氏、震災直後に新潟から東北各地へ赴き、現在もなお率先して支援活動を継続している株式会社 小嶋屋 代表取締役社長 小林 均氏をお迎えいたします。

東日本大震災を機に、両氏が外食企業経営について改めて気付かれたことや、また今後どのような復興支援活動を行っていくべきかについて率直にお話しいただき、今後の業界に必要な姿勢や経営指針等についても共に学びます。なお、セミナー終了後には、両講師及び地元会員企業の皆様と交流及び復興支援促進を目的とした復興支援懇親会を開催致します。

また、当協会では、皆様から頂戴した参加費から経費を際引いた金額を「愛の募金」を通じて、全額被災地に寄付させていただきます。

復興支援の輪を広げるため、多くの方々のご参加をお待ち申し上げます。

記

□日 時 平成23年9月2日（金）13:00～17:30

□会 場 ホテルJALシティ仙台2階「ローズ」
宮城県仙台市青葉区花京院1-2-12 JR仙台駅西口より 徒歩5分
TEL: 022 (711) 2580

□プログラム

13:00	開会、挨拶
13:05～14:05	講演①「復興支援活動について－被災地の復興支援状況と課題」 講師：葛巻 治氏（株南部家敷 代表取締役社長）
14:05～14:15	休憩
14:15～15:15	講演②「復興支援活動について －効果的な復興支援とは」 講師：小林 均氏（株小嶋屋 代表取締役社長）
15:15～15:30	質疑応答
15:40～17:30	復興支援交流懇親会（1階レストラン「Jolie」）

- 定 員 100名（定員になり次第締め切らせていただきます）
- 参 加 費 1名様 10,000円（税込）
*経費を差し引いた参加費全額を義援金として、現地復興支援のために被災地へ寄付させていただきます。
*前日までに「参加申込書」記載の口座にお振り込み下さい。
- お申込方法 別添「参加申込書」にご記入の上、FAX（03-5403-1280）にてお申込みください。

<講師紹介>

㈱南部家敷 代表取締役社長 葛巻 治 氏

1. 創 業：1971（昭和46）年 **【本社：岩手県北上市】**
2. 事業内容：東北にそば・天ぷら・うなぎの和風レストラン「南部家敷」を中心に42店舗展開、他業種FCを2店舗経営。
3. 企業理念：「愛と真実の商道を実践しお客様に喜びと利益を差し上げる」
いうことを信条とされ、毎朝各店の朝礼で唱和している。
地域に貢献し、愛される企業になることを自社の使命とし、
地域に密着した堅実な経営を行っている。
復興支援への取り組みでは、自らが被災企業でありつつも、震災後すぐに避難所にて炊き出し等の人道支援を行い、現在も東北地方の復興のために日々尽力されている。

㈱小嶋屋 代表取締役社長 小林 均 氏

1. 創 業：1955（昭和30）年 **【本社：新潟県十日町市】**
2. 事業内容：大正末期に創業した先代小林重太郎氏が布海苔を蕎麦のつなぎとして使用したことから、この地域の蕎麦文化が発展し、越後そばの代名詞となる。へぎそばという名称は全国的にも広く知れ渡り、過去には天皇陛下始め多くの皇室の方々にも献上している。原材料は国産のそば粉と布海苔のみを使用し、産地・製法にこだわり、昭和30年4月に十日町市に出店して以来、着実に業績を伸ばしている。
3. 企業理念：「布海苔つなぎのへぎそばを全国ブランドに育て上げる」ということをテーマに掲げ、地産地消にこだわり地域に密着した事業展開を行っている。
復興支援への取り組みでは、震災直後に新潟から被災地へ赴き、現在も毎週に亘って東北各地で支援活動を行っている。

F A X 03-5403-1280

(社) 日本フードサービス協会 教育研修担当 (中井・和田) 宛

復興支援交流セミナー 参加申込書

平成23年9月2日(金) 13:00~17:30

ホテルJALシティ仙台2階「ローズ」

お名前	お役職名

ご連絡先 ご担当者 _____ お役職 _____

貴社名 _____

TEL _____ FAX _____

★協会会員以外の方は、お手数ですが住所もご記入ください。

ご住所 _____

振込銀行(普通預金)	口座名：社団法人日本フードサービス協会	
りそな銀行	芝支店	1094206
三菱東京UFJ銀行	田町支店	1513407
三井住友銀行	浜松町支店	2768194
みずほ銀行	浜松町支店	3370577

会費 _____ 円は、 _____ 月 _____ 日 _____ 銀行に振込予定。

※ 振込手数料は恐れ入りますが貴社ご負担にてお願い申し上げます。

※ 経費を差し引いた参加費全額を義援金として、現地復興支援のために被災地へ寄付させていただきます。

通信欄

※ 請求書発行等の希望がございましたらご記入ください。

ホテルJALシティ仙台 ご案内図

宮城県仙台市青葉区花京院1-2-12

TEL：022（711）2580



交通＝ JR 仙台駅西口より 徒歩5分

東北自動車道仙台宮城 I.C より約15分

仙台空港より車で約40分

★★★ 今後の研修・セミナー予定 ★★★

★第63回JFアメリカ研修

- ◆日 程 9月16日（金）～24日（土） 7泊9日
- ◆行 き 先 ロサンゼルス・ラスベガス
- ◆視察場所 外食店舗（立地別・業種業態別・成長率上位ブランド・新興企業）、大規模商業施設（SC）、グルメスーパー、グロッサリー市場、アメリカ人家庭など。
- ◆参加費 会 員：348,000円（エコノミークラス・2人部屋の予定）
非会員：388,000円（エコノミークラス・2人部屋の予定）
- ◆募集人員 45名（先着順）
- ◆オリエンテーションセミナー 9月7日（水）

★JF新入社員フォローアップ研修

- ◆日 程 10月4日（火）10：00～17：00
- ◆会 場 JFセンター会議室
- ◆講 師 力石寛夫氏（トーマス アンド チカライシ(株) 代表取締役）
松澤宏至氏（(株)ノーヴァス&ホスピタリティカンパニー 代表取締役）
- ◆対 象 者 2011年度新入社員
- ◆受 講 料 6,500円
- ◆募集人員 65名（先着順）

お問い合わせは 社団法人日本フードサービス協会 中井・和田
TEL 03（5403）1064 メール wada@jfnet.or.jp までお願い致します。